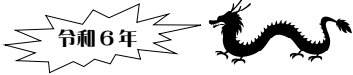


# ニュース

2024年1月1日号



ハイフの皆さん、新年おめでとうございます。  
まちづくり協議会からのお知らせです。



### <お休み処から>

皆様明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。  
長かったコロナがらみの束縛生活からようやく解放され、自由な日常生活に戻りつつあります。  
しかし、世の中には次々と大きな問題が生まれてきています。地球の温暖化で永久凍土が、すさまじい勢いで溶け出していることは皆さんもご存知と思いますが、このことにより大量のメタンガスが発生するそうです。それにより、益々温暖化が進んで行くということです。その上、永久凍土の中に眠る三万年も前の未知のウイルスがたくさん発見され、コロナ以上の感染症が、大発生するかも知れないそうです。恐ろしい話ですね。  
これから私達は、自分に出来る小さなことから地球の温暖化を止める努力をしていかなければなりません。人任せではいけないと思います。皆で頑張りましょう！

さて「お休み処」では

- 12月4日(月) 「健康講座」(9回目)でした。(30名の参加者)  
10月に引き続き、可見市オリジナルの「K体操」を考案した講師でした。とても的確に指導して下さりとても有意義な時間でした。
- 12月18日(月) 「驚異真純さんのソプラノコンサート」でした。(41名の参加者)  
いつもと変わらぬ明るく楽しいお話しと、美しい歌声にうっとり1時間でした。  
少し早いですが簡単なケーキとコーヒーでクリスマス気分を味わいました。

**初春よこびを**  
みなさん お祝い(しほ)

お正月3日は いかに楽しんでほしてあげたい  
今年も みんなと一緒に楽しく「お休み処」を  
ついでに行きたいと思っております。さて、新年の  
初日(1月15日)は 暖かい気持ちで残っている  
あの「ハーモニカ」の演奏をお楽しみください。

日時: 1月15日(月)  
時間: 13:30~  
会場: 西条会館  
料金: 200円 (お茶代)

風邪流行ってます  
気をつけてください

お祝い  
お茶(お祝い)

お問い合わせ先  
桜ヶ丘ハイフまちづくり協議会 お休み処

小島(64-0828)  
沢田(64-0278)

**健康講座(10回目)**  
加齢と共に身体のあちこちに  
異常が来ていませんか?  
糖尿病・高血圧・脂質異常などから  
おくとどんな重症になってしまうか、重症化  
しないように なんとか くい止めたいのです。

今日は「中北薬品(株)」の管理栄養士さんに  
来ていただき、生活習慣病予防の食事について  
お話ししていただきます!

2月5日(月)  
桜ヶ丘西条会館  
13:30~15:30  
200円(お茶代)

お問い合わせ先  
桜ヶ丘ハイフまちづくり協議会

柴田 64-1639  
倉見 64-1407

### 今後の予定

- 1月1日(月) お正月でお休みです。
  - 1月15日(月) 「ハーモニカの演奏」です。(ちらしをご覧ください)  
恒例の演奏会ですが、特に講師の先生の演奏は素晴らしいものです。ぜひ開きにお出かけ下さい。
  - 2月5日(月) 「健康講座」(10回目)です。(ちらしをご覧ください)  
今回は初めて製菓会社の栄養管理士に健康を維持する食事に関するお話をさせて頂きます。生活習慣病で悩んでいる方は是非聞いてみてください。
- 一年で一番寒い季節ですが、こたつからちょっと抜け出してみませんか? 「お休み処」はどなたでもお気軽に参加して頂けます。予約もいりません。たくさんのご参加お待ちしております。
- お問合せ先 小澤 64-3175 又はお近くのスタッフまで

### 「ゼロカーボン」で地球沸騰化を止めて! ~今私たちに出来ること~ (4)

気候市民会議: 市民と行政との協働、専門家の「知見」が重なって熟議し、政策づくり

ヨーロッパの自治体で始まった「気候市民会議」。日本では札幌市、川崎市から所沢市、日野市、武蔵野市、多摩市...と広がりを見せています。「気候市民会議」とは、その自治体の縮図を構成するように無作為抽出で選ばれた市民が気候変動対策について、話し合い・熟議する会議です。武蔵野市の人口は15万人。16歳以上の市民から無作為に1,500人を抽出し、気候市民会議の「開催のお知らせ」「参加申込み書・アンケート回答票」を郵送。回答は郵送とwebで回答を受付。回収数は288件。そのうち気候市民会議に参加希望者は42人。応募にあたっては、住所、氏名や電話、メールアドレス、在勤・在学の勤務先・学校名、そして作文(800字以内)でテーマが「ゼロカーボンシティに向けて私ができること」が記載条件でした。

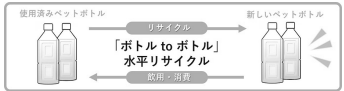
この無作為抽出の42人に、応募枠参加者28人、辞退者2人、総勢68人(平均年齢40歳代)で、武蔵野市主催の気候市民会議が2022年7月から始まりました。第1回のテーマは「地球温暖化の現状とこれからの社会/2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿」でゲストティーチャーが江守正多氏(東京大学未来ビジョン研究センター教授)。8月の第2回のテーマは「モノを買う・使う・手放す」、9月の第3回のテーマは「動く・働く(学ぶ)・遊ぶ」、10月の第4回のテーマは「住まいるエネルギー」でした。各回に専門家がゲストティーチャーとして参加しています。第5回は「市の現状と取組の紹介/2050年の武蔵野市(脱炭素社会)に向けて、広めていきたい取組」をテーマに、5~8人の11のグループで、市職員1人がファシリテーターとなって熟議が行われました。「ゲストティーチャー」の話を踏まえて地球温暖化に対し「目指すべきまちづくり、一人ひとりの関心と行動を変えていくための取組について、話し合われました。気候市民会議の仕組みとして、市民と行政の協働に、専門家の「知見」が重なって、熟議しながら自治体の政策づくりが行われていきます。自治体職員は意識改革によってゼロカーボンへの「率先行動」が生まれ、市民は地域において様々な取組の機運・広がりが作られていくことになります。

\*参照資料:『武蔵野市気候市民会議 実施の記録』(武蔵野市、2023年2月)

### 「ボトル to ボトル」 水平リサイクル、みんなで取り組んでいきましょう!

昨年4月から始まったペットボトルの水平リサイクル。2023年2月から市内の地区センター14か所、本庁舎、マノ、アーク、福祉センター、図書館本館などで回収BOXが設置され、そして小中学校16校、市立の幼稚園・保育園でも回収が行われています。広がってきています。桜ヶ丘地区センター北側の出入りに回収BOXがあります。パローの市内3店舗では昨年回収が行われています。桜ヶ丘ハイフ内にある西友やアオキをはじめ、他のスーパーやコンビニなども取り組んでほしいですね。水平リサイクルとは、使用済みのペットボトルを原料にして、新しいペットボトルに再生し、何度も繰り返し活用していきます。みんなで取り組んでいきましょう。

- \* 「マイ ボトル」も進めていきたいですね。
- \* CO2削減の身近な取り組みとして持続していきましょう。
- \* 市には、この取り組みの「量」を数値化・見える化してほしいですね。



### <ミライ部会から>

☆ ミライ部会では、奇数月に「定例会」を開いています。次回は2024年1月13日(土)18時00分~19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。

### <櫻ヶ丘部会から>

☆ 櫻ヶ丘部会では、偶数月に「定例会」を開いています。次回は2月10日(土)18時00分~19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。